研究実施のお知らせ

2026 年 7 月 26 日 ver.2.0

研究課題名

妊娠初期子宮頸部細胞診異常症例の後方視的解析

研究の対象となる方

2014 年 4 月から 2022 年 3 月までの間に島根大学医学部附属病院を受診し、妊娠初期に子宮頸部細胞診を施行された方

研究の目的・意義

【背景】 子宮頸がん、子宮頸部前がん病変は、比較的若年発症する疾患で、妊娠中に判明することも比較的多いです。しかし、これまで妊娠初期子宮頸部細胞診異常を認めた方を追跡した報告は少ないです。
【目的】 妊娠初期子宮頸部細胞診異常を認めた方の経過を検討し、妊娠中子宮頸部細胞診異常の特徴を明らかにすること、どのような方法が細胞診異常症例のフォローアップを絶やさないかを検討することを目的とします。
【意義】妊娠初期子宮頸部細胞診異常を認めた方の、その後の経過を明らかにすることで、細胞診異常症例の方に対し、今後の予測について情報を提供することができること、また細胞診異常の方のフォローアップについて有効な方法を検討する糸口となると考えます。

研究の方法

妊娠初期に子宮頸部細胞診を施行された患者さんのカルテから子宮頸部細胞診結果、病理組織診結果、分娩方法、出産後の子宮頸部細胞診結果を調査いたします。この研究によって得られる個人情報は決して外部に漏れることないように責任をもって厳重に管理します。また、病院関係者にも漏れることないように管理いたします。研究に用いる診療情報、解析データは島根大学医学部産婦人科学講座において厳重に管理します。

研究の期間

2023 年 3 月 3 日～2027年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部産科婦人科学講座のみで行うものです。

石川雅子（研究で利用する情報の管理責任者）

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身のデータを研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者（研究責任者）にご連絡ください。なお、利用停止のお申し出は、2023 年 7 月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

研究責任者
島根大学医学部産科婦人科学講座助教　石川雅子
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話　0853-20-2268　　FAX　0853-20-2264